

11月29日(火)

A会場 (シンポジオン会議室(1F))	B会場 (アーティストラウンジ(BF))	C会場 (第1会議室(3F))
<p>10:00~12:00(座長 曾根田 靖)</p> <p>1A01 単層カーボンナノチューブキャパシタ電極のサイクリックボルタモグラム(名工大・院・工)○川崎晋司・Alzubaidi Ayar・石井陽祐・松下知弘</p> <p>1A02 有機電解質イオン構造へのミクロ孔構造の影響(千葉大院・理¹, 信州大・ENCs², 仏・サバチエ大³, 信大・理⁴)○深野雅史^{1,2}・藤森利彦²・Julie Ségalini³・Patrice Simon³・飯山 拓⁴・大場友則¹・加納博文¹・金子克美²</p> <p>1A03 活性炭電極の電気二重層容量とミクロ孔幅の相関に関する電気化学水晶振動子マイクロバランス法を用いた分析(群大院工)○村岡勇登・白石壯志</p> <p>1A04 1M-LiPF₆/PC 電解液を用いたEDLCの固体NMRによる有機電解質イオンの細孔内吸着特性の解析(九大・総理工¹, 九大・先導研², 九大・炭素資源国際教育センター³)○新海裕介¹・出田圭子²・宮脇 仁²・尹 聖昊^{1,2}・持田 勲³</p> <p>1A05 フッ素系導電性高分子モノマーを電解液添加剤に用いた電気二重層キャパシタ(群大院工)○中村和也・白石壯志</p> <p>1A06 カーボンクライオゲルの細孔構造制御による非水系電気二重層キャパシタの特性向上(北大院工)○三浦雄一郎・土谷隆徳・山田泉・向井 紳</p>	<p>10:00~12:00(座長 吉澤徳子)</p> <p>1B01 液相酸化による高配向性グラファイト(PYROID HT)の分散性の評価(関西大・環境都市工¹, 関西大・HRC², 株式会社サーモグラフィティクス³)○大浦和也¹・中川清晴¹・小田廣和^{1,2}・竹馬克洋³</p> <p>1B02 炭素薄膜材料に担持される貴金属粒子の超微細化(岡山大院自然科学¹, 岡山大異分野コア², 岡山県工技センター³)○後藤和馬¹・河合涼¹・橋本英樹¹・仁科勇太²・藤井英司³・田原由樹¹・石田祐之¹</p> <p>1B03 パラジウム担持酸化ダイヤモンド触媒を用いたCVD反応によるコイン積層型CNFの合成(関西大・環境都市工¹, 関西大・HRC², 物材機構³)○桑原一真¹・中川清晴¹・小田廣和^{1,2}・安藤寿浩³</p> <p>1B04 水溶性カーボンナノチューブとカチオンとの相互作用(産総研)○塩山 洋</p> <p>1B05 カーボンナノチューブ内制約による超高压効果の直接的証拠(長崎大学¹, 信州大 ENC², 千葉大学理³, 信州大繊維⁴, 信州大学理⁵, AIST⁶, 名城大学⁷)瓜田幸幾¹・藤森利彦²・加納博文³・大場友則³・服部義之⁴・飯山 拓⁵・湯田坂雅子⁶・飯島澄男^{6,7}・森口 勇¹・金子克美²</p> <p>1B06 フッ素吸蔵カーボンナノホールにおけるC-F相互作用とフッ素貯蔵特性(信州大・繊維¹, 名古屋大高等研究院², ダイキン工業(株)³, NECグリーンイノベーション研究所⁴)○山本高大¹・柳澤真治¹・服部義之¹・東原秀和¹・山口貴司²・飯島澄男²・磯貝智弘³・江藤友亮³・板野充司³・弓削亮太⁴・眞子隆志⁴</p>	<p>10:00~12:00(座長 松尾吉晃)</p> <p>1C01 コールターールとコールターールピッチ可溶分の分子構造の解析と制御(九大・総理工¹, 九大・先導研², 九大・炭素資源国際教育センター³, RIST⁴)○野相詠史¹・大川慎一郎¹・Park Joo-Il¹・宮脇 仁²・持田 勲³・尹 聖昊^{1,2}・Ick-Pyo Hong⁴・Seong-Yung Lee⁴</p> <p>1C02 ベンゼン-アセチレンの混合比がカーボンブラックの生成機構に及ぼす影響に関する詳細化学反応機構を考慮した数値解析(東北大院・工¹, 東北大・工², 旭カーボン(株)³)○小野公德¹・竹谷俊亮²・矢中美紀¹・田中 翔¹・齋藤泰洋¹・庄子正和¹・青木秀之¹・三浦隆利¹・福田興照³・青木崇行³・山口東吾³</p> <p>1C03 ヨウ素処理高分子の効率的な形態保持炭素化の反応速度解析とヨウ素の触媒的効果(筑波大・TIMS¹, 京大院工²)○京谷陸征¹・松下哲士²・赤木和夫²</p> <p>1C04 低温プラズマ処理を施したガラス状炭素を用いた節電型電子源の開発(群馬高専¹, 東工大名誉教授²)○加藤正明¹, 松本聖誠¹, 太田道也¹, 大手丈夫¹, 安田榮一²</p> <p>1C05 糖類を原料とした炭素材料の合成とナノ構造制御(産総研¹, Max Planck Institute²)○久保史織¹・Robin J. White²・吉澤徳子¹・Markus Antonietti²・M. Magdalena Titirici²</p> <p>1C06 難黒鉛化性炭素材料の表面黒鉛化(東京都市大・工)○鐫木 裕</p>

※○は登壇者(登壇者は炭素材料学会の会員であることが必要です)

11月29日(火)

A会場 (シンポジオン会議室(1F))	B会場 (アーティストラウンジ(BF))	C会場 (第1会議室(3F))
<p>13:00~15:40(座長 西原洋知) 1A07 MgO 鋳型による多孔質炭素の合成と電気二重層キャパシタ(産総研・エネルギー技術研究部門) ○曾根田 靖・丸山勝久・山下順也・児玉昌也</p> <p>1A08 炭素電極上へ最密充填させた機能性分子による単分子層の構築と表面特性(北大院・環境科学¹, 北大院・地球環境²) ○佐藤祐輔¹・川口俊一^{1,2}・嶋津克明^{1,2}</p> <p>1A09 階層的な多孔構造および高比表面積を有するカーボンモノリスの新規作製法(京大院・理) ○長谷川丈二・金森主祥・中西和樹</p> <p>1A10 ホウ素含有メラミン樹脂炭化物の物性とキャパシタ特性への影響(大分大・工) ○新井保彦・衣本太郎・津村朋樹・豊田昌宏</p> <p>1A11 カルバミン酸アンモニウム処理で調製した窒素ドープ活性炭の電気二重層キャパシタ特性(群馬大院工) ○武田幸三・川口 忍・白石壮志</p> <p>1A12 KOH 賦活ケッチェンブラックの窒素ドープとキャパシタへの応用(群馬大院工) ○川口 忍・武田幸三・白石壮志</p> <p>1A13 使用済みフッ化黒鉛リチウム一次電池を利用した新規ハイブリッドキャパシタ(群馬大院工¹, 大阪ガス²) ○白石壮志¹・藤本宏之²</p> <p>1A14 有機電解液中におけるアニオンのインターカレーション挙動(静岡大・工¹, 京大院・工²) ○嵯峨根史洋¹・竹内紗綾²・宮崎晃平²・福塚友和²・安部武志²</p>	<p>13:00~15:40(座長 後藤和馬) 1B07 フェノール樹脂-PET ブレンドの電界紡糸による極細カーボンファイバーの調製(群馬大・院工) ○細谷哲生・尾崎純一</p> <p>1B08 CO₂共存下におけるカーボンナノファイバーの成長メカニズムの解明(九大院・総理工¹, 九大院・先端研², 九大院・炭素資源国際教育センター³) ○磯本和也¹・宮脇仁²・持田 勲³・尹 聖昊^{1,2}</p> <p>1B09 液パルスインジェクション法によるカーボンナノファイバー製造における触媒源使用量の低減(北大院工) ○古川 陸・柴下仁志・池下淳・向井 紳</p> <p>1B10 気相成長炭素繊維添加ポリアミド6繊維の力学物性と摩擦摩耗特性(産総研エネルギー技術研究部門¹, 東工大院理工², 日本フェルト³) ○入澤寿平¹・土谷優希²・高村達郎²・金子純一³・塩谷正俊²</p> <p>1B11 単一配向した楕円形状超極細黒鉛繊維(東工大・イノベーション¹, 帝人・融合技研², 東工大・応セラ研) ○安田榮一¹・大谷朝男¹・小村伸弥²・友納茂樹²・西澤 節¹・永田信輔¹・赤津 隆³</p> <p>1B12 カーボンナノホーンのグラフェン上への超均一ナノ分子分離ゲートの導入(千葉大・院理¹, 信州大・カーボン研²) ○大場友則¹・金子克美²・加納博文¹</p> <p>1B13 Pore Structure of Methylene Blue Encapsulated Single Wall Carbon Nanotubes(千葉大院・理¹, 信州大・ENCs², 長崎大・工³, Hanwha Nanotech⁴) ○ Fitri Khoerunnisa¹・藤森利彦²・伊藤努武²・瓜田幸幾³・加納博文¹・大場友則¹・Sang Young Hong⁴・Young Chul Choi^{1,4}・遠藤守信²・金子克美²</p> <p>1B14 酸化黒鉛から作製した炭素膜の微細構造および機械的特性(長崎大・工) ○鄭 国斌・佐野秀明・内山休男</p>	<p>13:00~15:40(座長 飯山 拓) 1C07 ヨウ素不融化を鋳型作製プロセスに利用した多孔質炭素の調製(山梨大院医工¹, 産総研², 信州大理³) ○宮嶋尚哉¹・松村泰悠¹・阪根英人¹・棚池 修²・吉澤徳子²・飯山 拓³</p> <p>1C08 ピラー化炭素の有機分子吸着挙動(兵庫県立大院・工) ○小西健太郎・松尾吉晃</p> <p>1C09 アミノ基を持たないシリル化剤を用いたピラー化炭素の合成(兵庫県立大院・工) ○植田 興・松尾吉晃</p> <p>1C10 多孔質ポリアクリロニトリルを前駆体とする炭素多孔体の作製と電極への応用(阪大院工¹, 阪市工研²) ○岡田圭介¹・丸山 純²・宇山 浩¹</p> <p>1C11 カーボンシェルチェーンを持つ木炭の高分子吸着特性(北見工大) ○鈴木京子・竹田龍真・鈴木勉</p> <p>1C12 CVD 法による細孔径の異なるメソポーラスシリカの均一炭素被覆(東北大・多元研) ○千川康人・込山 拓・Castro Muniz Alberto・京谷 隆</p> <p>1C13 Wood による有機ガス親和係数推算式の各種活性炭への適用(労働安全衛生総研) ○安彦泰進</p> <p>1C14 モンテカルロ法による多孔質電極のキャパシタンスの細孔径依存性の研究(産総研・健康工学¹, 産総研・ユビキタスエネルギー²) ○清原健司¹・塩山 洋²・杉野卓司¹・安積欣志¹</p>

11月29日(火)

15:50~16:50 ポスターセッション(アトリウム(1F))

【◆はポスター賞審査対象です】

◆1PI1 種々の窒素源を用いた金属-窒素ユニットを含むピラー化炭素の合成と酸素還元特性(兵庫県立大院・工¹, 大阪市工研²) ○秋田将吾¹・松尾吉晃¹・村松康司¹・丸山 純²

◆1PI2 表面塩素化した天然黒鉛のプロピレンカーボネート含有電解液中における充放電挙動(愛知工大院工¹, Jožef Stefan Institute²) ○鈴木誠史¹・大澤善美¹・中島 剛¹・Z. Mazej²・B. Zemva²

◆1PI3 高酸素含有超臨界炭素のキャパシタ特性(信大・工¹, 信大・カーボン科研²) ○本多裕之¹・木村基哲²・緒方裕樹¹・郡 真吾¹・伊藤光矢¹・遠藤守信^{1,2}

1PI4 メソポーラスカーボン CMK-3 の部分的なグラファイト化とキャパシタ電極材への利用(横浜国大・工) ○横尾勇樹・稲垣怜史・窪田好浩

1PI5 超臨界水生成炭素のリチウムイオン二次電池負極特性評価(信州大・工¹, カーボン科学研究所²) ○伊藤光矢¹・篠原正樹¹・徳武輝征¹・本多裕之¹・松本哲也¹・佐久本孟朗¹・柳沢秀樹¹・木村基哲²・遠藤守信^{1,2}

1PI6 硫酸処理を施したPAN系炭素繊維のリチウムイオン二次電池負極特性評価(信州大・工¹, カーボン科学研究所²) ○松本哲也¹・柳沢秀樹¹・篠原正樹¹・徳武輝征¹・伊藤光矢¹・佐久本孟朗¹・木村基哲²・遠藤守信¹

◆1PI7 機械粉碎黒鉛のリチウムイオン電池負極特性評価(広島大・先端研¹, 広島大・先進機能セ²) ○久保田圭¹・松村益寛¹・久保田 光¹・宮岡裕樹²・市川貴之^{1,2}・小島由継^{1,2}

◆1PI8 縮合芳香族化合物の合成と静電容量(九州大先端研¹, 東北大多元研²) ○金澤恵介¹・三谷 諭²・加藤攻¹・光来要三¹

◆1PI9 炭素小球体のリチウムイオン二次電池負極への応用(群馬高専¹, 産総研²) ○佐藤麻貴¹・清水孝浩¹・滝沢善洋¹・加藤正明¹・大手丈夫¹・太田道也¹・棚池修²・児玉昌也²

1PI10 熱処理温度の異なる炭素繊維不織布の構造解析とリチウムイオン二次電池負極への応用(信州大院工¹, 平松産業(株)², 信大院・総合工³, 信大繊維⁴) ○岩田章¹・北野高広^{2,3}・沖野不二雄⁴

◆1PI11 ナタデココを用いた金属塩担持カーボンペーパーの作製とキャパシタ特性評価(山梨大院医工¹, 産総研², 東工大応セラ研³) ○神宮司 健¹・宮嶋尚哉¹・阪根英人¹・棚池 修²・赤津 隆³

◆1PI12 ペンタセン重合体の合成とその電池電極への応用(名工大・院工¹, 名工大・工², 黒金化成³) ○石井陽祐¹・岡井悠祐²・加藤秀典³・高鳥正重³・川崎晋司¹

◆1PI13 パルス CVI 法を利用した粒径の異なる黒鉛粉末への低結晶性炭素コーティングと負極特性(愛知工大学院) ○横山翔大・大澤善美・中島 剛

1PI14 ピッチ系炭素繊維のリチウムイオンキャパシタ負極への応用(信州大院工¹, 平松産業(株)², 信大院・総合工³, 信大繊維⁴) ○神谷幸子¹・岩田 章¹・北野高広^{2,3}・沖野不二雄⁴

◆1PI15 パルス CVI 法による粉末セルローズ炭素化物へのプロパン系からの熱分解炭素コーティングと充放電挙動(愛知工大院工) ○小川祐平・大澤善美・中島 剛

◆1PI16 CVD 法による黒鉛へのシリコンコーティングとリチウムイオン電池負極特性(愛工大院工) ○山田峻資・大澤善美・中島 剛

1PI17 規則性多孔質カーボンの合成とその電気二重層容量および高レート特性(横大院工) ○山本佳祐・稲垣怜史・窪田好浩

1PI18 Hybridization effect of Si-CNF composite with hard carbon on the electrochemical performance of the anode materials for Li-ion battery(九大・総理工¹, 九大・先端研², 九大・炭素資源国際教育研究センター³) ○朴 泰煥¹・余 在晟¹・大島雄三¹・宮脇 仁²・持田 勲³・尹聖昊^{1,2}

1PI19 天然黒鉛材料を用いたホウ素添加と Li-ion の出力特性に関する研究(九大・総理工¹, 九大・先端研², 九大・炭素資源国際教育研究センター³) ○余 在晟¹・朴泰煥¹・出田圭子²・宮脇 仁²・持田 勲³・尹 聖昊^{1,2}

◆1PI20 鉄充填 CNT を用いた複合材料の作製(群馬高専¹, 東京工芸大²) ○手島一成¹・宮前亮平¹・磯本和也¹・太田道也¹・松本里香²

◆1PI21 液パルスインジェクション法におけるカーボンナノファイバーの成長過程の解析(北大院工) ○力間優介・古川 陸・柴下仁志・向井 紳

◆1PI22 カーボンナノチューブ電極におけるイオン吸着時のラマンスペクトル(名工大院工¹, 名工大工²) ○松下知弘¹・山田早紀²・Alzubaidi Ayar¹・石井陽祐¹・川崎晋司¹

1PI23 触媒黒鉛化カーボンのナノチューブの開発と導電性接着剤への応用(昭和電工¹, 信大・工²) ○川本圭一¹・小堤利彦¹・高橋健太郎¹・遠藤守信²

◆1PI24 熱 CVD 法によるダイヤモンド担持 Ni 触媒を用いたマリモカーボンの合成(東洋大理工¹, 関西大環境都市工², 凸版総研³, 茨工大⁴, 物材機構⁵) ○小松慧士郎¹・中川清晴²・蒲生秀典³・江口美佳⁴・安藤春浩⁵・蒲生(西谷)美香¹

1PI25 放電プラズマ焼結法によるセラミックス/CNF 複合焼結体の作製とその機械・電気的特性評価(長野高専) ○森山 実・板屋智之・押田京一・藤原勝幸

◆1PI26 単層カーボンナノチューブ細孔内における酢酸銅-水 2 成分吸着系での水の状態解析(岡大院・自然科学) ○牛尾充宏・大久保貴広・アハンマド ボシール・板谷篤司・黒田泰重

◆1PI27 単層カーボンナノチューブ電極表面における吸着ヨウ化物イオンの観測(千葉大・理¹, 信州大・ENC 拠点²) ○安日太郎¹・蘆 明霞¹・伊藤努武²・大場友則¹・加納博文¹

◆1PI28 CNT を用いた熱電変換材料の作製(群馬高専¹, 東京工芸大²) ○池田 基¹・宮前亮平¹・磯本和也¹・太田道也¹・松本里香²

◆1PI29 プラスミド DNA と mRNA のカーボンナノ試験管への導入と遺伝子輸送への応用(東北大・多元研) ○寒河江拓也・干川康人・萩原伸也・和田健彦・永 次史・京谷 隆

1PI30 VGCF 添加材による炭素繊維強化炭素複合材料の補強効果(信州大院工¹, 信大繊維²) ○橘 弘晃¹・沖野不二雄²

11月29日(火)

15:50~16:50 ポスターセッション(アトリウム(1F))

◆1PI31 レーザーアブレーション法によるカーボンナノ粒子の作製とその発光特性(信大院・工¹, 信大・織²) ○諸井孝平¹・鈴木基基²・川澄直人¹・服部義之²
◆1PI32 フルフルリアルアルコールから鋳型法により調製したナノカーボンの黒鉛化特性(東京都市大院・工¹, 東京都市大・機器分析室², 東京都市大・総研³, 産総研⁴) ○漆畑圭祐¹・鍋木 裕¹・新藤恵美²・浜村尚樹²・吉田 明³・岩下哲雄⁴・児玉昌也⁴・吉澤徳子⁴

◆1PI33 黒鉛へのアニオンインターカレーションによるグラフェン生成(京大院工) ○高澤康行・宮崎晃平・福塚友和・安部武志
◆1PI34 グラフェン上に担持されたRhの規則的配列(岡大院・自然科学) ○河合 涼・後藤和馬・橋本英樹・石田祐之

17:00~18:00 ポスターセッション(アトリウム(1F))

◆1PII1 スチレン-ジビニルベンゼン系多孔性架橋高分子の炭素化過程におけるマイクロ孔解析(京大院・理) ○田上尚敬・長谷川丈二・金森主祥・中西和樹
◆1PII2 疎水性ナノ空間への吸着におけるポリペプチドの二次構造変化(千葉大院・理) ○四戸政博・大場友則・加納博文
◆1PII3 活性炭モノリスのメタン吸着性(千葉大院・理¹, アリカンテ大², 信州大学 ENCs 拠点³) ○久保孝史¹・大場友則¹・加納博文¹・J. M. Ramos-Fernández²・M. Martinez Escandell²・F. Rodriguez-Reinoso²・金子克美³
◆1PII4 異なる吸着質を用いた活性炭への吸着挙動の比較(広大院先端研¹, 広大サステナセ², 広大先進セ³) ○久保田 光¹・宮岡裕樹²・市川貴之^{1,3}・小島由継^{1,3}
◆1PII5 カーボンフィルムのアセトン吸脱着に伴う電気抵抗変化(東京高専¹, 豊橋技科大²) ○塩野杏奈¹・丸山和音¹・玉田耕治¹・阿久沢 昇¹・竹市 力²
◆1PII6 乱層構造炭素へのカリウムドーピングと水素吸着(東京高専¹, 東京工芸大², 産総研³) ○梅田礼二¹・荏畑さつき¹・玉田耕治¹・阿久沢 昇¹・松本里香²・曾根田 靖³
◆1PII7 建築内装用炭素化物塗布膜の吸着諸特性(明星大・理工¹, (株)ブレインズ²) ○吉澤秀治¹・中里和司²
◆1PII8 ゼオライト鋳型炭素の細孔径可逆制御に伴う分子吸着量の変化(東北大・多元研¹, 日産自動車²) ○山本健太郎¹・西原洋知¹・Somlak Ittisanronnachai¹・伊藤仁^{1,2}・内山 誠²・京谷 隆¹
◆1PII9 多孔質炭素小球体の作製(群馬高専¹, 産総研²) 太田道也¹・○櫻井大輝¹・佐藤麻貴¹・清水孝浩¹・滝沢善洋¹・加藤正明¹・大手丈夫¹・棚池 修²・児玉昌也²
◆1PII10 ベンゼン-アセチレンの混合比がカーボンブラックの性状に及ぼす影響に関する実験的検討(東北大・工¹, 東北大院・工², 旭カーボン(株)³) ○竹谷俊亮¹・小野公德²・矢中美紀²・齋藤泰洋²・青木秀之²・福田興照³・青木崇行³・山口東吾³
◆1PII11 ポリピナフル類の合成と炭素化挙動(筑波大院・数理物質¹, 筑波大TIMS²) ○牧野健太^{1,2}・木島正志^{1,2}
◆1PII12 マイクロ波プラズマ加熱を用いたNaOH賦活によるバイオマスから活性炭製造-電気炉加熱法との比較-(日立オートモティブシステムズ¹, 千葉工大²) ○今野克哉^{1,2}・大場保尚¹・山口達明¹
◆1PII13 ゲータイト粒子を鋳型とした高結晶性炭素の作製(大分大・工) 津村朋樹・二宮誠志郎・有川飛鳥・衣本太郎・豊田昌宏

◆1PII14 熱風乾燥を利用したRFエアロゲルライクカーボンの製造(北大院工) ○土谷隆徳・三浦雄一郎・向井 紳
◆1PII15 温度制御下におけるマイクロ波加熱によるフェノール樹脂からの活性炭製造(名古屋大・院工) ○窪田光宏・川口洋太・山野内 龍・松田仁樹
◆1PII16 炭素材料と金属ナトリウムの反応(東京高専) ○LAI SZE YANG・安達昌平・玉田耕治・阿久沢昇
◆1PII17 セルロース系炭素化原料の調製と性質(筑波大・応理工¹, 筑波大院・数理物質², 筑波大TIMS³) ○島田 武^{1,3}・木島正志^{2,3}
◆1PII18 コールタール及びコールタールピッチのQI除去研究(九大・総理工¹, 九大・先端研², 九大・炭素資源国際教育センター³, RIST⁴) ○大川慎一郎¹・野相詠史¹・宮脇 仁²・持田 勲³・尹聖昊^{1,2}・Semin Park⁴・Seong-Yung Lee⁴
◆1PII19 ピラー化炭素薄膜の合成と有機分子の挿入挙動(兵庫県立大・工¹, 兵庫県立大院・工²) ○橋 裕志¹・小西健太郎²・松尾吉晃²
◆1PII20 酸化黒鉛のエッジ部への芳香族分子の導入(兵庫県立大院・工) ○森本雅和・松尾吉晃・村松康司
◆1PII21 三元系黒鉛層間内でのアルカリ金属(Li, Na)とアミン分子の状態解析(岡大院・自然科学¹, 京大院・理², Oregon State Univ.³) ○藤原一也¹・後藤和馬¹・武田和行²・Tosapol Maluangnont³・Michael M. Lerner³・石田祐之¹
◆1PII22 天然グラファイトシート上への酸化物ナノアイランドの作製と光電変換素子への応用(香川高専¹, 東洋炭素²) ○矢野雅弥¹・棧敷 剛¹・岡野 寛¹・伊藤正之²・幸 哲也²・細川敏弘²
◆1PII23 金属塩化物-黒鉛層間化合物の熱電材料特性(東京工芸大¹, 東京高専²) ○岡部裕介¹・松本里香¹・阿久沢 昇²
◆1PII24 熱フィラメントCVD法によるダイヤモンド類似薄膜の作製とホウ素・窒素の固溶(大阪電通大院・工) ○芦田裕介・平井智博・川口雅之・大野宣人
◆1PII25 マグネシウムをインターカレートしたBC₂Nの空気中安定性と電気特性(大阪電通大院・工) ○倉崎章弘・川口雅之・榎本博行
◆1PII26 セルロースとメラミンを原料とした窒素含有炭素化物の創製とその酸素還元活性(京大生存研¹, 京大院人環², CRMD³, Groningen Univ.⁴) ○朝倉良平¹・畑 俊 充¹・内 本 喜 晴²・Roland Benoit³・Sylvie Bonnamy³・Paul Bronsveld⁴

11月29日(火)

17:00~18:00 ポスターセッション(アトリウム(1F))

<p>1PII27 CaC₆と従来型 GIC の熱・電気特性の比較(東京工芸大¹, 東京高専²) ○松本里香¹・中島睦樹¹・岡部裕介¹・阿久沢 昇²</p> <p>◆ 1PII28 含窒素共役系高分子の合成と炭素化(筑波大・応用理工¹, 筑波大院・数理物質², 筑波大 TIMS³) ○加藤慧史^{1,3}・木島正志^{2,3}</p> <p>◆ 1PII29 DV-Xα 分子軌道法による高濃度窒素注入炭素の電子状態計算(兵庫県立大院工) ○城出健佑・村松康司</p> <p>1PII30 エタノール発酵残渣由来バイオマスピッチ系炭素繊維の検討(東海カーボン¹, 産総研²) ○石橋 歩¹・伊藤勝喜¹・加藤 攻²・松永興哲²・坂西欣也²</p>	<p>◆ 1PII31 木質バイオマスと銅の複合炭素化における各種条件が生成物に与える影響(福島大・理工¹, 新潟薬大・応用²) ○千葉政孝¹・八巻 巴¹・高瀬つぎ子¹・川田邦明²・浅田隆志¹</p> <p>1PII32 高機能性カーボン材料開発のためのナノ構造の顕微鏡と画像処理による評価法の検討(長野高専¹, GSIクレオス², 信州大工³) ○村田雅彦¹・押田京一¹・藤原勝幸¹・板屋智之¹・柳澤 隆²・木村晃一²・遠藤守信³</p> <p>1PII33 sp²/sp³炭素の組成比定量に対する全電子収量軟X線吸収分光法の可能性(兵庫県立大院・工) ○村松康司</p> <p>1PII34 活性炭のポア構造による電気二重層キャパシタ特性(RIST¹・信州大²) ○金 龍中¹・李 晟寧¹・朴世敏¹・金 兵柱¹・安 廷哲¹・遠藤守信²</p>
--	--

11月30日(水)

A 会場 (シンポジオン会議室(1F))	B 会場 (アーティストラウンジ(BF))	C 会場 (第1会議室(3F))
<p>9:40~12:00 (座長 宮嶋尚哉)</p> <p>2A01 ピッチ系炭素材料の形状制御と微細構造に関する研究(滋賀県大院・工¹, 滋賀県大工准教授², 大阪ガス株式会社³) ○濱辺勇佑¹・徳満勝久²・藤本宏之³</p> <p>2A02 サブミクロン炭素繊維不織布の構造解析とリチウムイオン電池部材への応用(平松産業(株)¹, 信大院・総合工², 信大院工³, 信大繊維⁴) ○北野高広^{1,2}・岩田 章³・神谷幸子³・沖野不二雄⁴</p> <p>2A03 液晶場をプローブとしたリチウム二次電池炭素材料の評価とリーク電流の解析(山形大院・理工) ○森田茉莉¹・立花和宏¹・仁科辰夫¹・米竹孝一郎</p> <p>2A04 <i>in-situ</i> Raman 分光法による黒鉛負極の劣化解析(京大産官学連携¹, 京大院工²) ○土井貴之¹・中川裕江¹・落田 学¹・坪内繁貴¹・道見康弘¹・山中俊朗¹・安部武志²・小久見善八¹</p> <p>2A05 <i>in situ</i> Raman 分光法による炭素微小球体のリチウムイオン挿入脱離挙動の解析(2)(京大院工¹, 東海カーボン²) ○丸山翔平¹・植 仁志²・安部武志¹</p>	<p>9:40~12:00 (座長 丸山 純)</p> <p>2B01 グラフェン系炭素/n-Si 接合体の太陽電池特性(兵庫県立大院・工) ○三村泰斗・松尾吉晃・村松康司</p> <p>2B02 酸化ダイヤモンド触媒担体を用いたメタノール酸化反応用電極触媒の開発および活性評価(関西大・環境都市工¹, 関西大・HRC²) ○鳥山貴広¹・中川清晴¹・小田廣和^{1,2}</p> <p>2B03 CO_x-free H₂ Evolution and Carbon Nanotubes Formation from CH₄ over Nano-metal Dispersed SWCNH(千葉大院・理¹, 信州大・ENCs², スペイン・アリカンテ大³) ○王 書文¹・伊藤努武²・藤森利彦²・大場友則¹・加納博文¹・Francisco Rodeiguez-Reinoso³・遠藤守信²・金子克美²</p> <p>2B04 窒素ドーブカーボン担持ニッケル触媒によるメタン乾式改質反応(群馬大・院工) ○高橋卓也・尾崎純一</p> <p>2B05 カーボンアロイ担体 Ni 触媒の反応特性(群馬大・院工) ○高橋海樹・尾崎純一</p>	<p>9:40~12:00 (座長 福山勝也)</p> <p>2C01 炭素材料の細孔解析に関する超偏極¹²⁹Xe-NMR 法とガス吸着法の比較(九州大院総合理工学府¹, 九州大院先端物質化学研究所², 九州大院炭素資源国際教育センター³) ○秦 弘一郎¹・出田圭子²・宮脇仁²・持田 勲³・尹 聖昊^{1,2}</p> <p>2C02 中性子回折を用いた炭素細孔中の吸着分子の構造検討(信州大・理¹, 茨城大・Fセンター²) ○飯山拓¹・藤崎布美佳¹・二村竜祐¹・星川晃範²・石垣 徹²・浜崎亜富¹・尾関寿美男¹</p> <p>2C03 等方性黒鉛材料の高温引張試験(その2)(産総研¹, 新日本テクノカーボン²) ○岩下哲雄¹・森川文人²・薄葉秀彦²</p> <p>2C04 無煙炭における不均一黒鉛化—ラマンスペクトル測定による検討(都市大・総研¹, 都市大・工², 都市大・名誉³) ○吉田 明¹・鍋木裕²・菱山幸宥³</p> <p>2C05 芳香族ポリイミドフィルムより調製した黒鉛フィルムの室温熱伝導率—電気伝導率, 抵抗率比および最大横磁気抵抗との相関(東京都大・工¹, 東京都大・総研², 東京都大・名誉³) ○鍋木 裕¹・木村健¹・吉田 明²・菱山幸宥³</p>

11月30日(水)

A会場 (シンポジオン会議室(1F))	B会場 (アーティストラウンジ(BF))	C会場 (第1会議室(3F))
<p>9:40~12:00 (座長 宮嶋尚哉)</p> <p>2A06 ペロブスカイト型酸化物-カーボンナノチューブ複合体のバイファンクショナル触媒活性(京大院・工) ○末永広志・宮崎晃平・福塚友和・安部武志</p> <p>2A07 リチウム空気二次電池用カーボンアロイ触媒の研究(トヨタ自動車¹, 日清紡 HD²) ○飯坂浩文¹・射場英紀¹・岸本武亮²・今城靖雄²</p>	<p>9:40~12:00 (座長 丸山 純)</p> <p>2B06 ナノシェルカーボンベース触媒によるメタン直接分解反応(群馬大・院工) ○中村 将・高橋卓也・尾崎純一</p> <p>2B07 水素および二酸化炭素によるナノシェル含有カーボンの賦活処理とそれに伴う酸素還元活性の変化(群馬大・院工) ○神成尚克・尾崎純一</p>	<p>9:40~12:00 (座長 福山勝也)</p> <p>2C06 芳香族ポリイミドフィルムより調製した黒鉛フィルムの室温基底面熱伝導率(都市大名¹, 都市大総研², 都市大工³) ○菱山幸有¹・吉田 明²・鏑木 裕³</p> <p>2C07 炭素化物添加による畑地土壌の団粒構造の成長(明星大・理工¹, 東理大・理工², 麻布大・生命・環境³) ○吉澤秀治¹・田中理子¹・峯木 茂²・後藤純雄³</p>
<p>13:00~15:00 (座長 福塚友和)</p> <p>2A08 気相法によるシリコン微粒子へのカーボンコーティングとリチウムイオン電池負極特性(愛工大院・工) ○村井 翼・大澤善美・中島剛</p> <p>2A09 カーボンナノ薄膜で被覆したSiナノ粒子のリチウムイオン電池負極特性(東北大・多元研) ○岩村振一郎・西原洋知・京谷 隆</p> <p>2A10 カーボンナノシートの黒鉛化と電気化学的Liインターカレーション(信大繊維¹, 信大院工²) ○服部義之¹・小嶋力郎²・高木英一²・森 俊之¹・田中稔久¹・東原秀和¹</p> <p>2A11 ハードカーボンの閉孔とそのLiイオン電池用負極材特性との相関性(九州大院総合理工学府¹, 九州大院先端物質化学研究所², 九州大院炭素資源国際教育研究センター³) ○大畠雄三¹・余 在晟¹・出田圭子²・宮脇 仁²・持田 勲³・尹 聖昊^{1,2}</p> <p>2A12 高結晶性多孔質炭素の作製と電極材料への応用(大分大院工¹, 東洋炭素株式会社²) ○有川飛鳥¹・森下隆広²・衣本太郎¹・津村朋樹¹・豊田昌宏¹</p> <p>2A13 コンダクトメトリーによる炭素材料分散スラリー乾燥過程における導電ネットワーク形成の解析(山形大院理工) ○佐藤史人・立花和宏・仁科辰夫</p>	<p>13:00~15:00 (座長 加納博文)</p> <p>2B08 <i>in-situ</i> ラマン分光を用いたナノシェル含有カーボンの電気化学的挙動の観察(群馬大・院工) ○堀川裕太・神成尚克・尾崎純一</p> <p>2B09 アンモオキシデーション処理をしたカーボンナノオニオンのキャラクタリゼーション(群馬大・院工) ○板倉崇仁・神成尚克・尾崎純一</p> <p>2B10 Ptの担持状態と酸素還元活性に対するカーボンブラックの熱処理の効果(群馬大・院工¹, 石福金属興業(株)²) ○井上秀男^{1,2}・細谷和寿¹・神成尚克¹・尾崎純一¹</p> <p>2B11 白金触媒のメタネーション反応活性に及ぼす担体カーボンブラックの熱処理の影響(群馬大・院工¹, 石福金属興業(株)²) ○細谷和寿¹・井上秀男^{1,2}・神成尚克¹・尾崎純一¹</p> <p>2B12 鉄化合物共存ジクロロベンゼンへの超音波照射による新規カーボンアロイ材料の調製(群馬大・院工) ○池田龍一・尾崎純一</p> <p>2B13 ハイブリッド物理化学気相成長法によりナノ粒子上に被覆した燃料電池触媒としての鉄フタロシアニン由来炭素薄膜(阪市工研¹, 産総研関西², 兵庫県立大³) ○丸山純¹・山本真理¹・長谷川貴洋¹・岩崎 訓¹・城間 純²・嶺重 温³</p>	<p>13:00~15:00 (座長 高木英行)</p> <p>2C08 ウォータージェットにより分散したセルロースナノファイバーの炭素化(産総研¹, (株)スギノマシン²) ○吉澤徳子¹・児玉昌也¹・杉野 岳²</p> <p>2C09 高分解能透過顕微鏡と画像処理による機能性カーボン材料のナノ構造の検討(長野高専¹, (株)GSIクレオス², 信州大工³) ○押田京一¹・村田雅彦¹・藤原勝幸¹・板屋智之¹・柳澤 隆²・木村晃一²・遠藤守信³</p> <p>2C10 水素をプローブとした炭素材料の表面ならびに細孔構造の評価(北大・院工) ○熊谷治夫</p> <p>2C11 ピラー化炭素の水素吸蔵特性(兵庫県立大院・工¹, Univ. of Alicante²) ○松尾吉晃¹・植田 興¹・小西健太郎¹・Juan Pablo Marco-Lozar²・Dolores Lozano-Castelló²・Diego Cazorla-Amorós²</p> <p>2C12 白金錯体担持炭素の水素吸蔵特性(東北大学 多元研¹, 日産総研²・原子力機構³) ○糸井弘行¹・西原洋知¹・石井孝文¹・Somlak Ittisanronnachai¹・伊藤 仁^{1,2}・松村大樹³・京谷 隆¹</p> <p>2C13 白金担持ゼオライト鑄型炭素の高圧水素吸蔵特性(日産総研¹, 東北大・多元研²) ○伊藤 仁¹・内山 誠¹・糸井弘行²・Ittisanronnachai Somlak²・西原洋知²・京谷 隆²</p>

11月30日(水)

15:20~16:20 炭素材料学会第38回通常総会(シンポジオン会議室(1F))

16:30~17:30 特別講演(シンポジオン会議室(1F)) 座長 中島 剛
「長寿命リチウムイオン蓄電池と炭素材料」
(大阪市立大学) 小槻 勉

18:00~20:00 懇親会(名古屋大学東山キャンパス内レストラン「花の木」)

12月1日(木)

A会場 (シンポジオン会議室(1F))	B会場 (アーティストラウンジ(BF))	C会場 (第1会議室(3F))
<p>9:20~12:00(座長 衣本太郎)</p> <p>3A01 AlN セラミックボンデッドカーボンとWの接合(阪大・接合研¹, 東洋炭素(株)²) ○陳 衛武¹・宮本欽生^{1,2}</p> <p>3A02 アルミニウムメタルボンデッドカーボン(Al/MBC)の塑性加工(大阪大学接合研) ○中村文滋・陳衛武・宮本欽生</p> <p>3A03 黒鉛と窒化アルミニウムの接合(東洋炭素(株), 大阪大学・接合研) ○大國友行^{1,2}・陳 衛武²・宮本欽生^{1,2}</p> <p>3A04 炭素被覆したアルミニウム陽極酸化被膜を使用した直接電子移動型酵素電極の作製および評価(東北大・多元研¹, 産総研²) ○中山航¹・Castro Muniz Alberto¹・干川康人¹・京谷 隆¹・伊藤徹二²</p> <p>3A05 ECR スパッタカーボン薄膜電極を用いた電気化学酸化によるDNA関連物質の測定(産総研バイオメディカル¹, 千葉工大², MESアプティ³) 鎌田智之¹, 加藤 大¹, 梅村 茂², 廣野 滋³, ○丹羽修¹</p> <p>3A06 カーボンブラックの酸化処理がシトクロムcの電気化学的応答に及ぼす影響(群馬大・院工) ○松井雅義, 尾崎純一</p>	<p>9:20~12:00(座長 岩下哲雄)</p> <p>3B01 ホウ素を添加したグラフェンの作製(信大・工¹, 九大・工², 信大・院工³, 信大・カーボン科研⁴) ○藤澤一範¹・朴 珍成²・小宮山啓太³・金 隆岩¹・林 卓哉¹・遠藤守信^{1,4}</p> <p>3B02 アミノ酸熱処理による窒素ドーブグラファイトの構造解析(日本学術振興会特別研究員DC1¹, 信州大学・院総合工学系研究科², 信州大学・院工学系研究科³, 信州大学・工電気電子工学科⁴) ○東城友都^{1,2}・朝岡 徹³・徳武輝征³・角谷直紀³・西 航平⁴・東山勝久⁴・林卓哉⁴・金 隆岩⁴・遠藤守信⁴</p> <p>3B03 ECR スパッタ法によるCN膜の相図と機械的特性(産総研バイオメディカル¹, 千葉工大², MESアプティ³) ○鎌田智之¹・加藤 大¹・梅村 茂²・廣野 滋³・丹羽 修¹</p> <p>3B04 ECR スパッタで成膜した窒素注入炭素膜の放射光軟X線吸収分析(兵庫県立大院工¹, MESアプティ², 産総研³) ○城出健佑¹・村松康司¹・廣野 滋²・鎌田智之³・丹羽 修³</p> <p>3B05 フタロシアニン鉄(II)とケッチェンブラックから作製した炭素電極材料の放射光軟X線吸収分析(兵庫県大院工¹, 大阪市立工業研²) ○天野泰至¹・丸山 純²・村松康司¹</p> <p>3B06 メカノケミカル法を用いたカルシウムと木質バイオマス炭素化物の複合による生成物の特性(福島大院・理工) ○渡邊玲子・高瀬つぎ子・浅田隆志</p>	<p>9:20~12:00(座長 川崎晋司)</p> <p>3C01 ビッチ系炭素繊維層間化合物の形成についての検討(大分大院工) ○大内康裕・衣本太郎・津村朋樹・豊田昌宏</p> <p>3C02 有機酸を電解質に用いた電気化学的な黒鉛層間化合物の合成とその応用(大分大院・工¹, 積水化学工業(株)²) ○増田浩樹¹・和田拓也²・衣本太郎・津村朋樹¹・豊田昌宏¹</p> <p>3C03 スパイラル円錐構造炭素の硫酸層間挿入による膨脹化と, バネ状挙動(東大院農生科) ○斎藤幸恵</p> <p>3C04 ビスフルオロスルホニルアミドアニオンの黒鉛への電気化学挿入(京大院・工) ○山根史也・福塚友和・宮崎晃平・安部武志</p> <p>3C05 炭酸プロピレン系電解液中における黒鉛電極の電気化学的挙動—カルシウムイオン添加効果—(京大院工) ○竹内紗綾・嵯峨根史洋・宮崎晃平・福塚友和・安部武志</p> <p>3C06 フルオロアルミネート系層間化合物の合成(京大院・エネルギー科学) ○高木孝介・松本一彦・萩原理加</p>

12月1日(木)

A会場 (シンポジオン会議室(1F))	B会場 (アーティストラウンジ(BF))	C会場 (第1会議室(3F))
<p>9:20~12:00(座長 衣本太郎)</p> <p>3A07 微小炭素材料の含酸素官能基の評価(大分大院工)○原 弘幸・松村一輝・衣本太郎・津村朋樹・豊田昌宏</p> <p>3A08 高温処理炭素に含まれる水素及び酸素の正確な定量(東北大・多元研)○柏原 進・石井孝文・大谷尚史・折笠広典・干川康人・京谷隆</p>	<p>9:20~12:00(座長 岩下哲雄)</p> <p>3B07 多層カーボンナノチューブを用いた天然ゴムコンポジットのフィラー直径に対する機械的および電気的特性の傾向(信州大工学部¹, 信州大学エキゾチック・ナノカーボンの創成², 信州大学カーボン科学研究所³)○杉浦友佳¹・野口 徹²・藤重雅嗣³・犬飼茂樹²・植木宏之²・新原健一²・竹内健司³・金 隆岩¹</p> <p>3B08 シリコーン樹脂-カーボンブラック混合物の熱処理により生成するケイ素系析出物の形状に及ぼすカーボンブラックの影響(群馬大・院工¹, 東海カーボン(株)²)○真家卓也¹・鶴田佳子²・尾崎純一¹</p>	<p>9:20~12:00(座長 川崎晋司)</p> <p>3C07 グラファイト様層状化合物BC₂NへのNaの電気化学インターカレーションに及ぼす電解質の影響(大阪電通大院・工)○山田 薫・川口雅之</p> <p>3C08 グラファイト様層状化合物BC₂Nへのマグネシウムのインターカレーション(大阪電通大院・工)○川口雅之, 倉崎章弘</p>